

環境について考えてみませんか？

1972年6月5日にスウェーデンで開催された「国連人間環境会議」を記念して、毎年6月5日を「世界環境デー」と定めています。世界各国では、この日にちなんで環境保全に関するさまざまな行事が行われています。

6月は環境月間です。私たちを取り巻く身近で貴重な環境と、人類にとってかけがえのない地球環境について考えてみましょう。

環境課 ☎ 23局3541

変化する環境問題

かつての環境問題とは、高度経済成長にもなう公害を中心としたものでしたが、今日の環境問題は、地球温暖化や廃棄物問題など、私たちの日常生活に起因するものへと変化してきました。

つまり、私たち自身が環境問題の原因者であり、被害者であるという状態になっているのです。

日常生活が原因に

それでは、私たちの生活が原因となって引き起こされる環境問題について、身近な例をあげてみましょう。

合

成洗剤の使用や工場・畜産事業所の排水、畑への過剰な施肥などにより、汚染の原因となる物質が川に流れこんでいます。ただし、最近下水道や汚水処理施設の整備が進んでいるため、徐々に改善の傾向にあります。

化

学物質のように長期的に影響をもたらし恐れがあり、また発生のメカニズムが解明されていない問題が増えてきています。

例えば「環境ホルモン」などが代表例です。

森

林、湿地、農村、都市など、さまざまな生態系において、生物の多様性が失われつつあるなどの問題が発生しています。身近な課題として、汐川干潟の保全や里山の保全などがあげられます。

汐

川や三河湾の水質汚濁などのように、生活や産業が集中することによって引き起こされる問題や、貴重な水辺環境の喪失などの問題が発生しています。

地

地球温暖化やオゾン層の破壊に見られるような地球規模の環境問題が発生しています。

田原市では、今年3月に「地球温暖化対策推進計画」を策定し、二酸化炭素などの温室効果ガスを抑制するための削減目標値を、1990年度比で10%と決めました。